慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	戦時金融上の諸問題
Sub Title	
Author	堀江, 帰一
Publisher	慶應義塾理財学会
Publication year	1920
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.14, No.1 (1920. 1) ,p.139- 140
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	新刊紹介
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19200101-0139

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

彼が其 Mémoires に轉載せるもの、內に、自ら其經濟上の意見を總括せり。彼曰く「余の意見が自己の意見と一致するや否やを知らんが爲に、國王は余が有力なる王國を顚覆し、若しくは單に其光輝を消すの力ありと思惟する總てのものに關する覺書を彼に致す可きを余に求めたり、余は從來定規として余に役立ち來りたる原則の要略として爰に之を示す「王國に取りて廢潰又は疲弊の原因たるものは不條理なる保護金、獨占、殊に穀物に於けるもの、商業、交通、耕作、技術及び工業の輕視、公衙の夥多、是等官衙の濫費、之に當る者の過大なる權威、裁判事務の多費、遲延及び不公平、懶惰、奢侈及之と關聯せる總ての事物、道德の腐敗及び墮落、階級の混亂、貨幣の改變、不正且つ不謹愼なる戰爭、君主の專制、特殊の人々に對する其盲目的愛著、特殊の階級及び特殊の職業に對する其偏愛、大臣及び偏寵を受けつゝある人民の貪婪、上流人士の墮落、有識人士の蔑視及び閑却、有害なる常習の默許及び善法の侵犯、並に煩惱なる勅令及び無用なる規定の許多なることなり」と。Sully は其長き施政の全部を通じて、常に克く是等の原則と矛盾なきを得ざりき。然れども彼が先入の意見は彼の矛盾を說明するものなり。即ち彼は製造業の發達を以て其奢侈に對する恐怖及び日々の財政的急迫に備ふるの必要と兩立せしむること能はざりしなり。吾人は彼の全生涯を通じて是等二個の感情は最も嚴烈にして且つ最も發動的のものなりしを觀るなり。

（一九一九年十二月）

（附記）本篇を草するが爲めには四五の書典を參照せるも殊に多くブランキー及びツヴイスに據れり。

新刊紹介

戰時金融上の諸問題

Hartley Withers—War Time Financial Problems. pp. X. 306. London: John Murray.

ウヰザース氏の近著「戰時金融上の諸問題」は前後二十章より成り、最後の一章はタイムス商業附錄より摘錄し、他の十九章は總て千九百十七年九月より千九百十九年三月に至る「スパーリングス、ジョーナル」に揭載したる論文を蒐集したるものなりと云ふ。然も各章の間には相當の聯絡あり、戰時英國に起れる金融銀行通貨等に關する重要問題を批判し、時に議論の一般財政問題に及べるものあり。今本書を一瞥するに、ウヰザース氏が現時英國に於て主張せられつゝある所謂戰後改造の新說に對して、多く反對の意見を表明したるは、一奇とす可し。例へば資本徵課金問題に對しては「人員徵發は戰時に於て社會の總ての階級に行はれ、富を所有する階級には却て重く行はれたるを以て、富と生命との徵發を併せ行ふは財產所有者に二重の負擔を及ぼすものなり」と非難し、ホールデン氏の英蘭銀行改革案に對しては「此計畫は信用の無限の製造に依て、新なる通貨膨脹の門戶を開くの點に於て、反對を生ず可し」と云ひ、カンリッフ委員會の報告に對しては、「英蘭銀行と他の諸銀行殊に合併に依て、地位に鞏固を加へ容易に中央の統制を許さゞる諸銀行との間に於ける協同的動作を維持する方法を言明せざるの迂」を笑ひ、「ナショナル、ギルヅ」の問題に對しては、第十四章の全編を通じ、コール、ベッチホーハー氏等の所說を引抄して、其要點を紹介すると共に、ギルヅの下に於て、勞働者が今日資本主義　下に

居るよりも、以上の自由を享有せざることを論述したるが如き、何れも氏の保守的意見を代表したるものなり。然も全編を通じて氏の鋭利なる觀察と明快なる論斷とは隨所に之を窺うを得べく、多くの點に於て、氏の處女作「ミーニング、オヴ、マニー」と併び稱せらる可き快著なることを認む。

（堀江歸一）

リース改訂世界史

Georg Weber's Weltgeschichte, vollständig neu bearbeitet von Ludwig Riess. Verlag von Wilhelm Engel-mann, Leipzig, 1918.

十九世紀に於ける最も偉大なる歴史家たる「レオポルト、フォン、ランケ」によりて世界史が眞の意義及内容を見出してより今日に至る迄獨逸の學界に於て公にせられし世界史には自から二個の編纂方法あり、即ち其一は「ヘルモルト」及「ウルスタイン」の世界史の吾人に示すが如く歴史の各時期又たは各部面がそれ〴〵各專門家によりて分擔せらるゝ場合と、更に第二は前者と異なりて其歴史が全然單獨なる歴史家の手によりてなさるゝ場合なりとす、即ち「ランケ」の世界史の如き或は吾人が茲に紹介せんとする上下二卷の「ウエバー」世界史の如きは後者に屬するものなりとす。

等しく「ウエバー」の世界史と稱するも、其中には最近、專ら「バルダムス」教授によりて改訂せられし全部四卷（古代、中世、近世、最近世）の部もあれば、又た目下「リース」によりて改訂せられつゝある十六卷の大部のものもあり、而して茲に紹介せんとする「ウエバー」世界史は上下兩卷合せて約二千頁より成り之れを時代の上より見る時は埃及及「バビロニア」の古代文化の狀態より最近の部は千九百十八年の秋に及び即ち中歐諸國の防禦的地位、過激派の横行、「モスコー」に於ける「ミルバハ」の暗殺、芬蘭の内亂「ウクライナ」の動搖、露國の解體等を以て其筆を斷てり、而して本書を概觀して得たる二個の著しき點は改訂者が今ま尚ほ熱心なる「ランケ」の崇拜者たる點にして、他は改訂者が曾つて十餘年を極東に送りし結果、自ら日本及支那方面の事情に通ずるの機會を得、從つて本書には此方面の史實にして世界史的意義を有するものは出來丈け自己の注意より逸せざらんことを務めしことなりとす、例者、第二卷近世の部（頁二〇四―二一九）に平戸に於ける和蘭商館と英國商館との存在及活動、日本の統一、秀吉の征韓役、德川家康の政治組織に及べるが如き之れが一例なり、更に此書が社會的方面に對しても注意を拂へることは「虛無主義と社會民主黨」（頁九一二―九一八）經濟的改革と社會的立法組織（頁九一八―九二五）等の諸項によりて之れを知るを得可し、又卷末に索引を附せることは斯くの如き書籍の性質上讀者に便利を與ふること多かる可く、尚ほ本書の代價は上下兩卷を合して獨貨三十六麻なりとす。（阿部秀助）

附錄

理財學會々報

十一月十四日午後一時半より大ホールに於て理財學會秋季大會を開催す。講演者左の如し

社會主義の解放　瀧本誠一
國家社會主義の理論的根據　高畠素之
勞働者團結權に關する諸問題　堀江歸一
國家の外的條件　杉森孝次郎

五時、右の講演終りてより萬來舍に於て晩餐會を開く。主客歡談裡に九時近くに散會したり。

因に右の四氏の外參會者左の如し、二年幹事里見、三木、横田、金原、一年幹事岩片、小栗、三年幹事奥井、奥谷。